






旅費精算兼旅行命令変更書

支出番号	第 11 号	会派代表者	経理責任者
平成 30年12月 4日 起票			
支出科目	調査旅費		
支出額	0		

1 出張者内訳	出張者氏名	旅 費 金 額			精算印
		精算前	精算後	差 額	
	高松大樹	96,710	96,710	0	
	2				
	3				
	4				
	5				
2 用務先	横須賀市 皇都宮市				
3 出張期間	30年11月13日から 30年11月15日				
4 旅 費	概算額	96,710	円		
	精算額	96,710	円		
	差 額	0	円		
5 用務内容	総古支援事業について 第13回全国市議会議員会研究 70-74				
6 特記事項 (変更理由)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     出張命令書兼支出調書                      支出番号 11 号のとおり                 </div>				

総務課長 殿

会派名 無所属

氏名 高松 大樹



旅 費 ( 変 更 ) 計 算 依 頼 書

下記のとおり調査研究活動のため出張いたしますので旅費計算をお願いいたします。

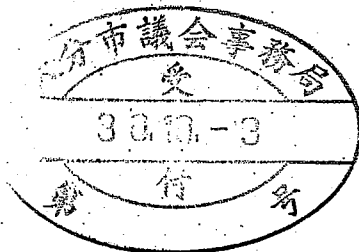
記

日 程	平成30年11月13日 ~ 平成30年11月15日
出 張 者	高松 大樹
用務地	①横須賀市 (11月13日 14:30~16:30) ②宇都宮市 (11月14日 13:00~16:50) (11月15日 9:00~12:00)
用務内容	①終活支援事業について ②第13回全国市議会議長会研究フォーラム

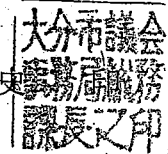
旅 費 計 算 書

経 路	11月13日 大分-大分空港-羽田空港-京急蒲田-横浜-横須賀 11月14日 横須賀-逗子-東京-宇都宮 11月15日 宇都宮-東京-品川-京急蒲田-羽田空港-大分空港-大分		
旅費内訳	交通費	56,810	円
	宿泊料	30,000	円
	日 当	9,900	円
	計	96,710	円

バック料金  
49,300円  
の内、航空運賃として  
39,300円  
とみなす



平成30年10月10日  
総務課長 川野 洋



		日当	宿泊	乗換案内の 交 通 費
11/13	大分市→横須賀市	3,300	15,000	21,705
11/14	横須賀市→宇都宮市	3,300	15,000	7,550
11/15	宇都宮市→大分市	3,300	-	27,555
		9,900	30,000	56,810

一人当たり旅費合計

96,710

※パック料金(49,300円)のうち、宿泊代8,500円(11月13日:1泊)、朝食代1,500円(1食)、往復航空運賃39,300円とみなす。

※大分～大分空港間のエアライナーについては、4枚券にて手配していると申し出があったため、エアライナー代は4枚券の金額にて算定する。

パック旅行 料金(A)	宿泊料金 (B)	朝食代 (C)	その他パック 旅行代に含ま れるもの(D)	みなし航空 運賃(E) E=A-(B+C+D)	みなし片道 航空運賃 E ÷ 2
49,300	8,500	1,500		39,300	19,650

大分 ~ 横須賀 2018年11月13日(火) 8時30分 発

決定(取り込み)

経路	評価	時間	費用	距離
1	早安楽飛便	4時間 55分	38,470円	---
2	早安楽飛便	6時間 25分	54,760円	---
3	早安楽飛便	7時間 53分	34,590円	1289.6km
4	早安楽飛便	16時間 25分	29,030円	---
5	早安楽飛便	5時間 55分	42,810円	---
6	早安楽飛便	6時間 45分	54,800円	---

21,705円

経路 No.1

大分/大分駅前

大分空港線[別府・大分](エアライナー)(大分空港行)

大分空港

JAL664便

羽田空港/羽田空港国内線ターミナル

京急空港線快特(印旛日本医大行)

京急蒲田

京急本線快特(三崎口行)

横浜

横須賀線(久里浜行)

横須賀

2018/11/13

08:30 駅宿

発 08:30 駅宿 65分

着 09:35 駅宿 乗換45分

発 10:20 駅宿 乗換45分

着 11:50 駅宿 乗換21分

発 12:11 駅宿 乗換21分

着 12:19 駅宿 乗換5分

発 12:24 駅宿 乗換5分

着 12:34 駅宿 乗換5分

発 12:39 駅宿 乗換5分

着 12:34 駅宿 乗換5分

発 12:39 駅宿 乗換5分

着 12:39 駅宿 乗換5分

発 12:39 駅宿 乗換5分

着 13:25 駅宿

運賃 料金 距離

1025円

+550円

19650円

35890円 往復 803.0km

ハコ利用  
おなじ航空運賃

480円

6.5km

14.2km

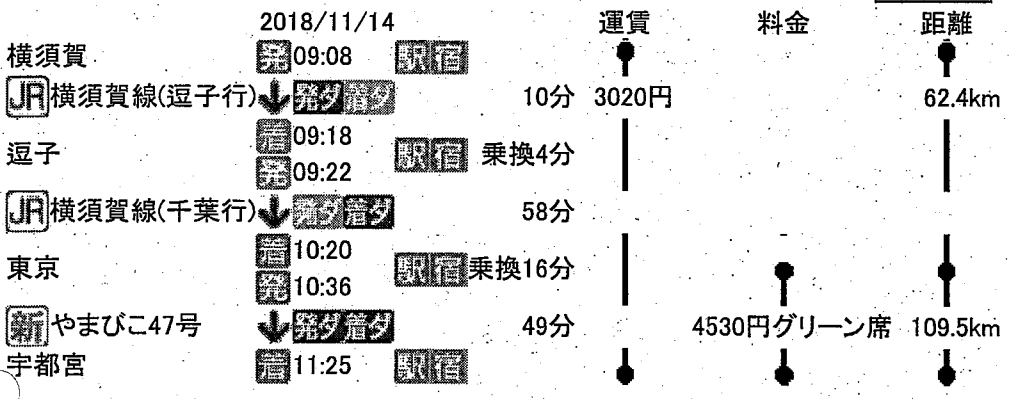
550円

33.6km

横須賀 ~ 宇都宮 2018年11月14日(水) 11時30分 着 決定(取り込み)

経路	評価	時間	費用	距離
1	早安楽飛便	2時間 17分	7,550円	171.9km
2	早安楽飛便	3時間 30分	3,020円	171.9km
3	早安楽飛便	2時間 17分	7,550円	171.9km
4	早安楽飛便	3時間 16分	3,020円	171.9km

経路 No.1

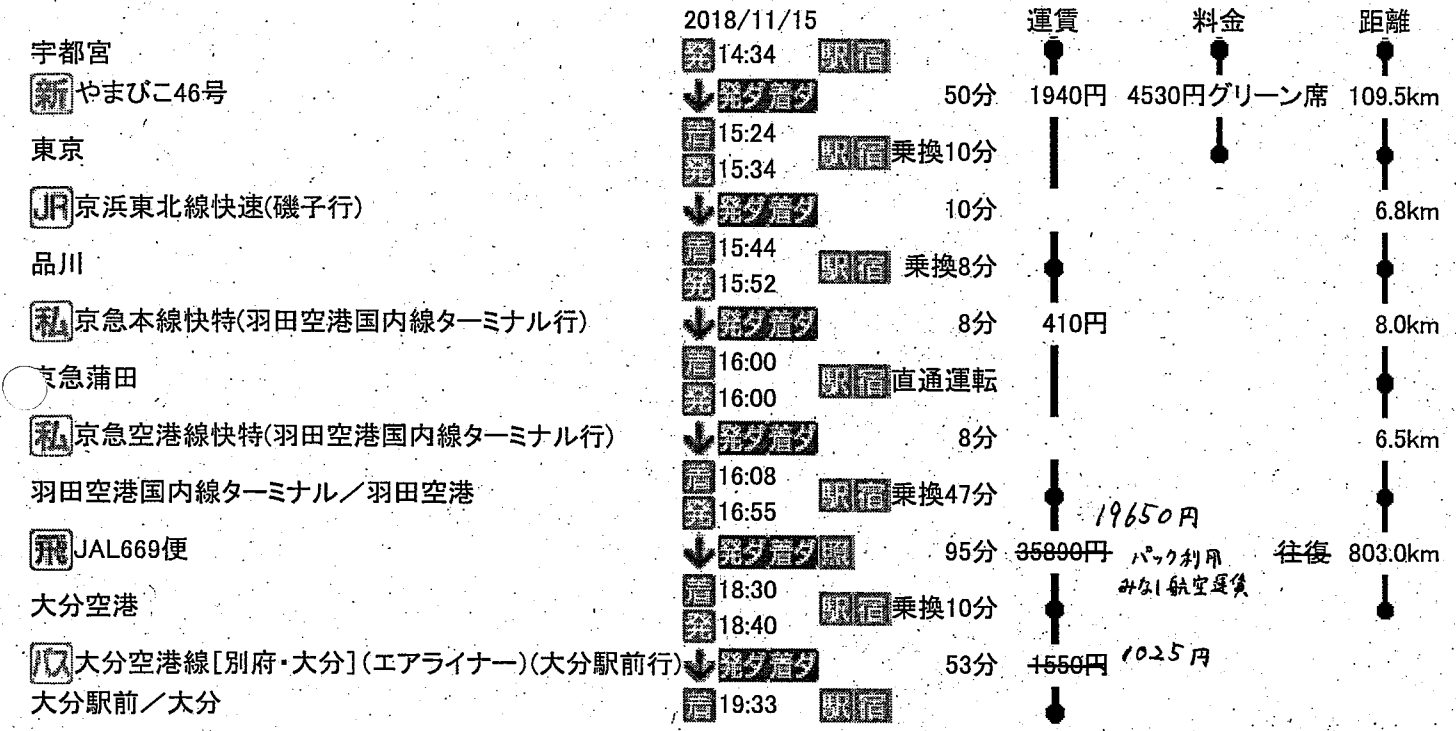


宇都宮 ~ 大分 2018年11月15日(木) 14時30分 発 決定(取り込み)

経路	評価	時間	費用	距離
1	早安楽飛長	4時間 59分	44,320円	—
2	早安楽飛長	6時間 28分	60,610円	—
3	早安楽飛長	8時間 51分	40,610円	1366.1km
4	早安楽飛長	9時間 59分	36,080円	1366.1km

27,555円

経路 No.1



No 150969

# 領 収 書

高松 大樹 様

収 入  
印 紙

合計金額				¥	4	9	3	0	0
------	--	--	--	---	---	---	---	---	---

件 名	摘 要	金 額
航空券	1/BJAL664 (10=25 高松発) 1/15 JAL669 (16=50 羽田発)	49,300

株式会社 大分航空サービス ラベル



上記金額有難く領収致しました。

2018年 10月 23日

- 本社・大分営業所  
大分市金池町2丁目1番3号 TEL (097) 536-0101  
(レインボービル3F)
- 県庁内営業所  
大分市大手町3丁目県庁1F TEL (097) 533-1900







## 行政視察報告書

視察日 平成30年11月13日  
視察先 神奈川県横須賀市  
説明担当課 横須賀市福祉部生活福祉課自立支援担当  
調査事項 終活支援事業について  
調査概要 1、エンディングプラン・サポート事業  
2、終活情報登録伝達事業

横須賀市では、引き取り手のないお骨は市の費用で火葬し職員が納骨堂に安置している。しかし、納骨堂が一杯になると職員が、骨と壺とを分け、壺は産廃で廃棄しお骨は合葬墓にまとめている。独居死亡者の自宅で遺書が発見され、しかし、男性の意思は生かされてなく預金をおろせる親族がいないのだ。動機として、こんな切ない状況で本人のお金は生かせず、市は費用負担しているのに、生前意思を聞いていないため生かせない何とかできないのだろうか？とはじめたのがエンディングプラン・サポート事業です。

横須賀市のエンディングプラン・サポート事業は平成27年度から開始し、全国で引き取り手のない遺骨が増え続ける中、1人暮らしで身寄りがなく生活にゆとりのない高齢市民を対象に、市が葬儀社との生前契約を見守り、独居者の生前意思を官民連携で実現する事業を開始。登録者の中で既に亡くなった方の希望が実現できたほか、無縁遺骨の削減を果たし、全国各地から視察が相次いでいるそうです。

対象者は、低所得、月収18万円まで=保護基準×1, 3+障害者加算平均

低資産、要保護者向けリバースモーゲージに準拠：固定資産評価額500万円まで  
親族、頼れる親族がいない

用件に当てはまると、協力葬儀社リストから任意に契約先を選び、葬儀、納骨先と方法、宗教や寺社の希望を伝え生前契約し予納する。生前は市と葬儀社が連携して訪問し孤独死を防止し、介護状態の発見に努め、死後は葬儀等を見届けるとのこと。

今年5月終活情報登録伝達事業開始について近年、ご本人が倒れた場合や亡くなった場合にせつかく書いておいた終活ノートの保管場所や、お墓の所在地さえ分からなくなる事態が起きています。横須賀市ではこうした終活関連情報を生前に希望する市民の終活情報をお元気なうちに横須賀市に生前登録してもらい、万が一の場合には、市が本人に代って、本人があらかじめ指定した親族、病院、福祉施設などに情報を開示するという事業です。登録できる項目は1、本籍・筆頭者、2、緊急連絡先3、支援事業者、終活サークルなど4、医師、薬、アレルギー5、リビングノートの保管場所6、エンディングノートの保管場所7、臓器提供の意思表示8、葬儀、納骨、遺品整理の生前契約、9、遺言書の保管先10、お墓の所在地11、その他自由登録事項希望者なら誰でも登録でき、自由に選択、追加・変更・削除も随時可能とのこと。

2つの事業ともに、相談件数、登録件数ともに増えており、誰もが基本的葬送を選べる、誰もが自己実現的葬送を選べる、生前意思の実現ができる取組を進めているとのこと。

## 所感

横須賀市で2つの終活事業は平成27年、30年と始めたばかりだが、本市も一人暮らしの高齢者が増えており、終活支援事業は生前意思の実現ができる事業だとも思うので本市においても実施ができるよう取り組んでいきたい。

## 行政視察報告書

視察日 平成30年11月14～15日

視察先 栃木県宇都宮市

用務 第13回全国市議会議長会研究フォーラム

研究調査等の内容

平成30年11月14日 13時開会式

主催者挨拶 全国市議会議長会会長（札幌市議会議長）山田一仁氏

第1部 基調講演 演題「地域共生社会」をどうつくるか 2040年を越える自治会のかたち

講師 中央大学法学部教授 宮本太郎氏

第2部 パネルディスカッション

演題 議会と住民の関係について

コーディネーター 山梨学院大学院研究科長・法学部教授 江藤俊昭氏

パネリスト 地方自治総合研究所主任研究員 今井照氏

有限会社ひまわり亭代表取締役 本田節氏

朝日新聞大阪本社地域報道部記者 神田誠司

宇都宮市市議会議長 小林紀夫

第4部 課題討議

議会と住民の関係について

コーディネーター 山梨学院大学院研究科長・法学部教授 江藤俊昭氏

事例報告者 桑田鉄男

伊藤健太郎 新潟市議会議員




ピアンキアンソニー 犬山市議会議長


道法知江 竹原市議会議長

所感

全国市議会議長会研究フォーラムに参加し、議会と住民の関係についてパネルディスカッションが行われ、その中で印象的だったのは、地域の主婦力、議員に必要なことは聞く力、多様な意見を取り上げる仕組みづくり、議会基本条例の見直しと具体化、議会モニター制度など等。これからも学習し自分自身の見識を広められるよう努めたい。

旅費精算兼旅行命令変更書

支出番号	第 12  号	会派代表者	経理責任者
平成 30年/2月/3日 起票			
支出科目	調査旅費		
支出額	0		

1 出張者内訳	出張者氏名	旅 費 金 額			精算印
		精算前	精算後	差 額	
	高松大樹				
	2				
	3				
	4				
	5				
2 用務先	足利市 岡崎市				
3 出張期間	30年11月26日から 30年11月27日				
4 旅 費	概算額            114,820   円 精算額            114,820   円 差 額                      0   円				
5 用務内容	ココロみ学園 ココ・ファーム・フイリ-について 岡崎市こども発達センターについて				
6 特記事項 (変更理由)	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     出張命令書兼支出調書                      支出番号 8 号のとおり                 </div>				

総務課長 殿

会派名 無所属

氏名 高松 大樹



### 旅 費 ( 変 更 ) 計 算 依 頼 書

下記のとおり調査研究活動のため出張いたしますので旅費計算をお願いいたします。

#### 記

日 程	平成30年11月26日 ~ 平成30年11月27日
出張者	高松 大樹
用務地	①足利市 (11月26日 14:00~) ②岡崎市 (11月27日 10:00~12:00)
用務内容	①こころみ学園 ココ・ファーム・ワイナリーについて ②岡崎市こども発達センターについて

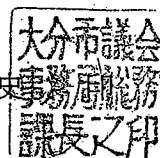
#### 旅 費 計 算 書

経 路	11月26日 大分-大分空港-羽田空港-京急蒲田-品川-東京-小山-足利 (用務) - 小山-東京-豊橋-岡崎 11月27日 岡崎-名古屋-小倉-大分																				
旅費内訳	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black;">交通費</td> <td style="width: 20%; text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">93,220</td> <td style="width: 10%; text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">円</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">宿泊料</td> <td style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">15,000</td> <td style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">日 当</td> <td style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">6,600</td> <td style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">円</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td rowspan="2" style="font-size: 0.8em; vertical-align: middle;">航空運賃として 37,690円</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">114,820</td> <td style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">円</td> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td></td> </tr> </table>	交通費	93,220	円			宿泊料	15,000	円			日 当	6,600	円	{	航空運賃として 37,690円	計	114,820	円	}	
交通費	93,220	円																			
宿泊料	15,000	円																			
日 当	6,600	円	{	航空運賃として 37,690円																	
計	114,820	円			}																

上記のとおり通知いたします。

平成30年 11月 16日

総務課長 川野 洋史



		日当	宿泊	乗換案内の 交 通 費
11/26	大分市→足利市→岡崎市	3,300	15,000	77,600
11/27	岡崎市→大分市	3,300	—	15,620
		6,600	15,000	93,220

<b>一人当たり旅費合計</b>	<b>114,820</b>
------------------	----------------

※27日10時からの用務に間に合わないため、26日の用務終了後に岡崎市に移動し、前泊をする。

※岡崎市の通常経路は中部国際空港利用であるが、JR利用の方が旅程の都合上、合理的かつ経済的であるためJR利用の特例経路を利用する。(人事課協議済)

※足利～大分間は、通し切符を購入し、岡崎市にて途中下車を利用する。

※大分～大分空港間のエアライナーについては、2枚券にて手配していると申し出があったため、エアライナー代は2枚券の金額にて算定する。

大分 ~ 足利 2018年11月26日(月) 7時0分 発 決定(取り込み)

経路	評価	時間	費用	距離
1	早安飛	6時間 37分	<del>50,790円</del>	---
2	早安飛	7時間 28分	59,160円	---
3	早安飛	9時間 30分	<del>36,080円</del>	1375.4km

41,340円

経路 No.1

経路	2018/11/26	運賃	料金	距離
大分/大分駅前	発 07:05 駅宿	1300円		
大分空港線[別府・大分](エアライナー)(大分空港行)	↓ 発 07:05 駅宿	60分	<del>1550円</del>	
大分空港	着 08:05			
ANA3788便	発 08:55 駅宿 乗換50分	37690円		
羽田空港/羽田空港国内線ターミナル	↓ 発 08:55 駅宿	85分	<del>46990円</del> 片道	803.0km
京急空港線快特(京成高砂行)	着 10:20 駅宿 乗換21分	ANA FLEXD		
京急蒲田	発 10:41 駅宿	8分	410円	6.5km
京急本線快特(京成高砂行)	着 10:49 駅宿 直通運転			
品川	発 10:49 駅宿	8分		8.0km
JR東海道本線(東日本)(小金井行)	着 10:57 駅宿 乗換13分			
東京	発 11:10 駅宿	8分	1940円	6.8km
JR宇都宮線(小金井行)	着 11:18 駅宿 直通運転			
小山	発 11:19 駅宿	83分		80.6km
JR両毛線(高崎行)	着 12:42 駅宿 乗換20分			
足利	発 13:02 駅宿	40分		38.2km
	着 13:42 駅宿			

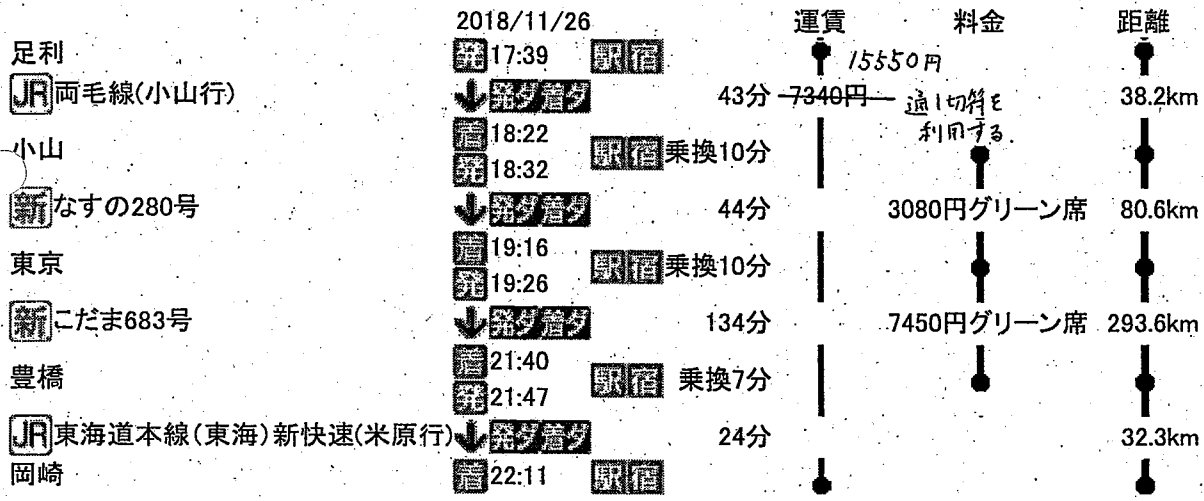


足利 ~ 岡崎 2018年11月26日(月) 17時0分 発 決定(取り込み)

経路	評価	時間	費用	距離
1	早安楽飛便	4時間 32分	<del>17,870円</del>	444.7km
2	早安楽飛便	4時間 50分	14,780円	
3	早安楽飛便	5時間 37分	14,230円	
4	早安楽飛便	4時間 56分	20,270円	525.1km
5	早安楽飛便	11時間 33分	7,840円	
6	早安楽飛便	4時間 19分	19,790円	524.9km
7	早安楽飛便	4時間 37分	16,800円	
8	早安楽飛便	5時間 55分	16,150円	

26,080円

経路 No.1



※ 足利 - 小山 - 東京 - 豊橋 - 岡崎 - 名古屋 - 小倉 - 大分間  
 は、通1切符を購入し、岡崎にて途中下車を利用する。

岡崎 ~ 大分 2018年11月27日(火) 13時30分 発 決定(取り込み)

経路	評価	時間	費用	距離
1		5時間 53分	<del>27,490円</del>	914.7km
2		6時間 20分	<del>19,760円</del>	914.7km
3		8時間 56分	<del>34,850円</del>	
4		19時間 2分	<del>16,350円</del>	
5		19時間 2分	<del>16,550円</del>	

15,620 円

経路 No.1

駅名	時刻	乗換	運賃	料金	距離
岡崎	13:42	駅宿	0円		
JR 東海道本線(東海)新快速(大垣行)	↓	乗換30分	11870円		40.1km
名古屋	14:12	駅宿			
新のぞみ35号	↓	乗換184分		12820円グリーン席	741.7km
小倉	17:54	駅宿			
ソニック43号	↓	乗換87分		2800円グリーン席	132.9km
大分	19:35	駅宿			

通し切符も  
利用する

領収書  
高松 大樹 様

印紙税申告納  
付につき  
税務署承認済

¥ 37,690 (税込)

(クレジット支払い ¥37,690含む:三菱UFJニコスカード)

但し、旅客運賃料金として、  
上記の金額正に領収致しました。

全日本空輸株式会社

1. 2018年11月26日 ANA 3788便 大分⇒東京



購入日: 18-11-16 発行所: 林竹ゆづ  
発行日: 18-11-26 TKT: E93G55

本領収書は再発行不可となります。

端末番号: 85824 \*14443



## 行政視察報告書

視察日 平成30年11月26日

視察先 足利市

調査事項 ころみ学園ココ・ファーム・ワイナリーについて

1950年代、当時の特殊学級の中学生たちとその担当教師、川田昇氏によって開墾されたころみ学園の葡萄畑に視察に行きました。ココ・ファームワイナリーでは、足利と佐野にある自家畑の他に、北海道、山形、長野、山梨、群馬、埼玉、栃木の契約栽培農家とタッグを組んで、100%日本の葡萄から、野生酵母で自然に寄り添いながらワインを作っているそうです。その中でも、足利の北の山にあるこの葡萄畑は平均斜度38度の急斜面で、なぜこんな山の奥に葡萄畑を開墾したのでしょうか？それは、一介の教師には、平らな土地に農地を得ることができず、山奥の急斜面を開墾するしかなかったからだそうです。しかし、葡萄畑は南西向きの急斜面であるため陽あたりがよく、水はけがよく、葡萄のにとってはなかなか良い条件で、またこの急斜面は葡萄の生育によいだけでなく、障害をもってかわいそうと過保護にされ、あてにされることもなかった子どもたちにとっても、大切な役割を果たしてとのことでした。

知恵が遅れているから何もできないと思われ、何もやらせてもらえなくて赤ん坊の手のような少年たちの手は、毎日葡萄畑にいるうちに、たくましい関節のある農夫の手になってきました。都会の自宅で、夜中にあばれて、家のガラス戸を全部割ってしまったという少年が、この急斜面をみんなについて登って降りてしていくうちに、お腹がすいてちゃんと食べて、ぐっすり眠って、この山を急斜面は、葡萄のためではなく、知的な障害のせいで自分自身をコントロールできないでいた子どもたちが、心身を安定させていくためにかけがえのない役割を果たしてきたとのお話を聞きました。

また、この急斜面には車両や大型機械が入りませんから、何でも人間の手でやらなければなりません。今、世界の自然派と呼ばれるワインづくりの人たちは葡萄畑の一番いい肥料は農夫の足音だといっていました。

実績としても、2000年第9回日本生活文化賞、2002年第1回渋沢栄一賞、2006年第1回ソーシャル・ビジネス・アワード2007年デザイン・エクセレント・カンパニー賞、2008年東京農大経営者大賞2010年吉川英治文化賞などおおくの賞を受賞しています。

### 所感

ころみ学園は、行政から補助金をもらうことなく、運営しておりとても参考になりました。入所されている方のそれぞれの特性を生かした作業によって付加価値の高い商品を作る取り組みはすばらしかったです。こういう施設が本市に増えていくよう調査、研究していきます。

## 行政視察報告書

視察日 平成30年11月27日  
視察先 愛知県岡崎市  
調査事項 岡崎市こども発達センターについて

愛知県岡崎市こども発達センターに視察に行きました。岡崎市福祉の村とは昭和49年に、総合福祉センターとして開所し、昭和55年に、高齢者・障がい児者を対象とする施設を整備し、市の福祉基盤の中心的な役割を担う総合拠点「岡崎市福祉の村」としてスタートしたそうです。福祉の村には10の施設があり、福祉の村が抱える問題として、開所から40年が経過し、利用者ニーズや社会情勢の変化によって、施設規模や施設配置が時代に合わなくなっていき、施設や整備の老朽化が進行した。こども発達センターの事業内容として、1, 2階支援センターは、お子さんの発達状況に合わせて支援計画を作成し、小集団の中で遊びや生活を通し発達を促す支援を行い、また、お子さんがより良い環境で育つよう、お子さんに関わる方々を応援するそうです。

3階医療センターでは、医師、看護婦、言語聴覚士、作業療法士、臨床心理士、保育士等のスタッフにより、お子さんの様子を総合的に捉えた評価と支援プラン提案し、医療センター内の支援では、医師による診察や各スタッフが行う個別支援・集団支援を実施し、保護者の方と一緒にお子さんの特性の捉え方について考え、家庭や園での関わり方のアドバイスをし、必要な場合は他機関と連携し、切れ目ない子育て支援をめざしています。3階相談センターでは、お子さんの発達についての心配や対応方法について、気軽に相談ができ、相談は事前予約制になり、お子さんの発達に心配や不安なことがある保護者の方には、一度お電話くれれば対応をするとのことでした。今後の課題として、市立病院と連携していますが、医師の確保が難しいとのことでした。今後も支援センター、医療センター、相談センターが連携するなかで、一人一人にあった切れ目ない子育て支援を目指していくそうです。

### 所感

行政が発達支援の複合的施設を運営していることは、市民にたいする子育て支援という面では大きな価値があると思います。中心市街地に子供に関する複合的な施設の整備を望む声もありますので、調査、研究していきたい。